

教え子を再び戦場に送るな！

現場が求めているのは

**首席・指導教諭ではない！**

首席— 校長の学校運営を助け、命を受け、「教職員のリーダー」？

指導教諭— 「教職員の指導力の向上を図る」？

**導入すすめる「学校管理運営規則」改悪を提案—市教委**

市教委は、豊中市に首席・指導教諭とよばれる「新たな職」を位置づける提案をしてきています。

### 市の提案理由

- ・国の学校教育法が変更されたこと。(08年4月施行)
- ・府の制度として首席・指導教諭がつくられ、特2等級の給料表が適用されていること。
- ・そうして、学校運営体制・機能の充実をはかるため首席、「教員の育成、研究・研修支援」を行うために指導教諭等を設けるとしています。

**中間管理職となり現場をさらに管理・強化する危険性**

府教委は首席・指導教諭は「中間管理職ではない」としていますが、「今後の学校運営組織のあり方懇談会」の答申(平成17年3月)では、首席は「副教頭」とされていたものです。さら

に、昨年改悪された学校教育法で新たな職の「主幹教諭」「指導教諭」は中間管理職として位置付けられています。首席・指導教諭が中間管理職の役割を担うような動きが強められることが予想されます。

### 「首席」は現場に必要か？

現在、定数内の「首席」に週10時間の非常勤講師をつけています(大阪府)。  
学校教育法「改正」にもなつて、首席配置等の予算化がなされ、定数外で配置されることも今後考えられます。しかし、そうなるも私たち教職員の願う職場の多忙化解消につながるのではなく、学校評価制度づくりや道徳教育推進など国・文科省の考える教育「改革」推進の仕事を担うことになりかねません。(2面へ)



2008年5月7日

NO. 417

**とよなか**

全教豊中教職員組合

〒561-0874

豊中市長興寺南3-5-2

TEL (06) 6865-3190 FAX (06) 6865-3191

Eメール zenkyo-toyonaka@tcct.zaq.ne.jp

Web ページ

<http://www.tcct.zaq.ne.jp/zenkyo-toyonaka/>

# 橋下知事の「財プロ試案」――

これでは府民の期待にこたえることはできない

## 「元気な大阪」をつくる府民生活まもる 府民運動を急速に、さらに大きく

橋下知事がすすめようとしている方向は、負担を府民におしつけることよって「財政危機の打開」をはかるうとするものです。

### 財政危機の

#### 原因に目をむけず

府がなぜ、財政の危機的な状況になったのでしょうか。その分析なしに計算上のつじつまをあわせようとしています。知事は国の地方交付税削減や国民負担増にはものを言わず、これまでの大型開発の見直しもあいまいなままです。

### 各層で「財プロ試案」

#### 反対の運動が広がる

#### 大阪文化を守れ!

○漫才師の喜味こいしさんらは、「ワツハ上方の存続を求める上申書」を知事に提出し、署名活動にもとり

くんでいきます。

○センチエリー交響楽団を応援する会の署名7万筆をこえて集約。

○「府立の施設を考える府民の会」の結成（4月23日）、大阪文化財と博物館を考える集い」（5月18日開催）など、大小様々な府民からの運動が進みだしています。

#### 高校生も行動する!

4月20日、高校生が「大阪の高校生に笑顔をくださいの会」を結成。2千枚を目標にメッセージカードを集めて知事に届ける行動を展開。

### 教育守れの大運動を!

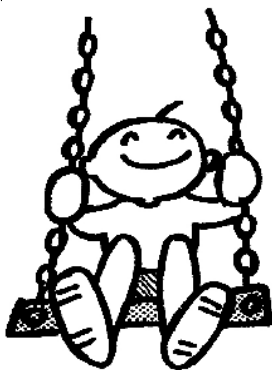
小1・2年の35人学級の廃止ストップは焦眉の課題です。急速に35人学級を守れ!の声を広げていきましよう。

(1面の続き)

### 定数内 授業軽減もない 「指導教諭」

「教職員の指導力の向上を図る」とする指導教諭は定数内で授業軽減もありません。選ばれた本人にとつて過重な負担になるだけでなく、他の教員に校務分掌などしわ寄せがいくことが考えられます。教育現場の多忙化に拍車をかけることとなります。

必要なのはクラスサイズを小さくし、教職員数を増やすこと



# 日本の「教員の地位」は国際基準以下!

## 来日

### ILO ユネスコ調査団 (CEART)

4月21日～28日、ILO (国際労働機関) とユネスコが日本へ調査団を派遣し、東京で文科省・全教・日教組・都教組等、そして、大阪・香川でヒヤリング調査をおこないました。

CEART調査団の来日は、02年に全教が日本政府の「指導力不足教員」政策と新教職員評価制度(大阪の「評価育成システム」)について、『教員の地位報告』を遵守していないと申し立てをおこなったことがきっかけです。

### 調査団の目的

日本の遵守されていない問題の解決に向けた提案をするということです。11月頃に報告書が出される予定です。

調査団はなぜ、派遣されたのか?

①調査団派遣の仕組みは2000年度に導入。重大な状況の時に派遣されるもの。  
②02年の全教の申し立て以降のCEART勧告にもかかわらず改善が進まないことを憂慮

③史上初めての調査団派遣は世界的な共通問題として(新自由主義的教育改革により教員の地位低下を憂慮している)

### 『教員の地位報告』

1966年にILO・ユネスコにおいて、全会一致で採択されました。教師の権利と責任、教育諸条件など、教員の地位に関わる内容が展開されています。子どもたちの教育を大切なものと考え、ゆえに、それにふさわしい教師の地位を確立していくべきという視点で体系的に整

備され国際基準となっています。

### CEART (セアート)

『教員の地位に関する』が各国で適用されているか、また、きちんと守られているかについて監視する目的で設置されています。ILO・ユネスコ共同専門家委員会

26日、大阪で全教主催の教職員人事政策の抜本的転換をめざす西日本学習交流会が開かれました。



# 私たちのまち 豊中の歴史

## 地名が語る2

### 「天竺川」

高市

光男（元豊中市・校長）

天竺川といえは「唐・天竺」（中国・インド）を思ふ浮かべる、カッコイイ地名である。「大阪府の地名」（平凡社）には「流域にあつた天竺山石蓮寺」に由来するといふが、根拠は記されていない。石蓮寺は江戸時代の村の名（現・若竹町）である。このあたりには、天竺川にかかる西願寺橋・長興寺村など寺にかかわる地名が数々あり、戦国時代に焼亡したというくらいの伝説しかない。

「竺」はジクジクから転じた湿地・沼地をさすといふ。高い所から水が流れてきて洪水になりやすく、水はけのわるい所をいう。天竺川流域そのものではないか。天竺川の源は上新田の奥にあり、中世までは秘境であつた。（新田は近世に開発された田地）熊野田の二ノ切あたりで深い谷をつくる。（旧豊中市史では、二ノ切の地名を古代条里制の遺称としているが、二の谷という意味で条里とは関係ない。熊野田の開発は中世で、熊は隅（スミ）の方、奥の方、野田は開発された田を意味する。熊野田遺跡

は考古学上室町以後のものとされている）八坂橋で兎川と合流し長興寺の谷（現 夕日丘。この地は深い粘土層で、長く沼地であつた）西側に堤防が造成され、一直線に南流する。

三国の洲で西流菰江（三和町）洲到止（千成町）を経て、神崎川に流入していったが、今は三国の洲を開き神崎川に直流し、旧川跡は

神崎刀根山線道路となつて

いる。江戸時代の様子を「豊嶋郡誌」（元文元・一七三六）は「沙（砂）川ナリ常水ナシ、水源ハ島下郡上新田ノ山中ヨリ出テ小曾根郷ト棕橋ノ荘トノ間ニ至ツテ大河ニ入ル。」

「摂陽群談」には「同郡上津島棕橋村にあり。此川常に水なくして、平沙渉り狭く、行程数百歩に続く。引て天河に喩之。雨降水流れては、神崎の大川に落る所也。」

「摂津名所図会」（寛政八・一七九六）には「常には水なくして平沙永く連り千歩に及ぶ故に天竺川の俗称なり。」という。どうも、唐・天竺とは関係なさそうです。



左 兎川 右 天竺川（八坂橋から）